

奈良県歯科医師会 在宅歯科医療連携室からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症が拡大し、その防止策として手洗いうがいなどの呼びかけは多くされていますが、口腔ケアや口腔リハビリの有効性は意外に知られていません。インフルエンザウイルス感染予防については既にその効果が知られていますが、同じウイルス感染症であるということからすると、新型コロナウイルス感染症にも効果があることはうなずけると思います。しかし、両者の違いとして新型コロナウイルスに関しては、感染すると高齢者、糖尿病などの持病がある人ほど重症化しやすく、若年者でも命を落とす確率が高いことから、感染防止対策の一つとして口腔ケアを徹底して頂きたいと思います。口腔ケアの必要性を理解されている方は多くなりましたが、現状の情勢では定期健診やクリーニングで歯科受診を控える患者さんが多くなりました。セルフケアはもちろんですが外出自粛の中、人と話せないなど、お口を動かす機会が減っています。そうすると、フレイルの進行がとて心配ですので、その前段階のオーラルフレイル予防がとて大切です。そしてオーラルフレイル予防には、お口の体操などが効果的です。

オーラルフレイル予防のためのオーラルフレイル予防体操

『パタカラあいうべ体操』①椅子に腰掛けた状態で肩の力を抜き、大きく深呼吸する ②下の絵のように大きな声ではっきり「パ」・「タ」・「カ」・「ラ」・「あ」・「い」・「う」・「べー」の8文字を発音し、それを20回繰り返す。最後にもう一度大きく深呼吸をする（※奈良県歯科衛生士会HPに、「奈良あいうえお」「健口体操」などが紹介されていますので、上記の『パタカラあいうべ体操』と併せてご活用下さい。）



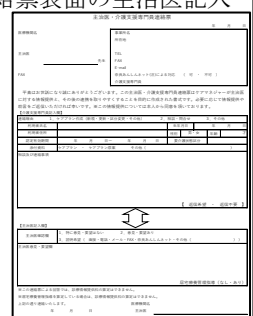
コロナフレイル…運動不足解消に元気ならエクササイズ

外出自粛による運動不足で、ADLの低下も見られるとお伺いします。「元気ならエクササイズ」の啓発パンフレット（エクササイズを数個抜粋）を当センターのHPに掲載していますのでご活用ください。



顔の見せられない連携の時にこそ使ってほしい

連絡票 当センターと奈良市福祉政策課で、「主治医・介護支援専門員連絡票」を作成しています。面会制限等、医師と介護支援専門員の連携が難しい状況にありますが、患者・利用者様のため必要な情報共有・伝達のためご活用頂ければ幸いです。尚、連絡票表面の主治医記入欄での返信であれば、患者様にコストは発生致しません。連携のため主治医の皆様へもご理解ご協力をお願い致します。（※奈良市福祉政策課/当センターのホームページに掲載しています。）



奈良県新型コロナウイルス物資調達・配付班からのお知らせ

奈良県では、新型コロナウイルス・感染症の感染拡大、患者の増加に備え、医療物資の確保に努めていますが、物資が不足しています。県内の医療機関や社会福祉施設等に医療物資をご提供いただける事業者・県民の皆さまを募集しております。詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.nara.jp/55369.htm>

奈良市医師会新型コロナ対策本部: 奈良市医師会は5月21日からドライブスルー型のPCR検査外来を始めました。市町村と地区医師会が協力した同様の事業が全国的に行われていますが、奈良県では橿原地区と奈良市、病院三カ所をあわせた5カ所でドライブスルー検査が受けられるようになりました。予約窓口は保健所ですが、奈良市民以外の方は住民票のある居住地の保健所に相談してください。感染者が発生するとすべての濃厚接触者にPCR検査が必要です。医師が窓から腕を差し入れて綿棒で鼻から検体を採取します。インフルエンザの検査と同じです。もちろんレントゲンやCTなどが必要ない人に限りますが、窓際で動かないで聞き分けのある方なら、助手席や後部座席でも検査が可能です。隣で少し頭を支えてもらえば、検査しやすいです。介護が必要な方でも検査が受けられるように、工夫・協力していきましょう。どうぞよろしくお願ひします。

多職種で情報共有ができる SNS
奈良あんしんネット
メディカルケアステーション (MCS)
お問い合わせは奈良市在宅医療・
介護連携支援センターまで